

様式 2

石狩市乳児等通園支援事業 事業計画書

1 事業実施者について

(1) 法人名等	※事業を実施する法人名等を記入してください
(2) 設立年月日	(例) 昭和●年●月●日
(3) 施設経営理念	※実施法人等の経営理念を記入してください
(4) 認定こども園 や地域型保育事業 所等の運営実績 ※開設年月日も記 入してください。	※法人等における乳児等通園支援事業の対象年齢（0歳6か月～満 3歳未満）の受入れ実績について、該当する施設情報に関して、 以下を参考に記入してください。 ・イシカリ認定こども園（昭和●年●月●日開設） 所在地：石狩市花川北6条1丁目30番地2 ・サッポロ認定こども園（平成●年●月●日開設） 所在地：札幌市北区北●条西●丁目●

※任意団体、個人事業主については、活動内容が分かる書類を添付してください。

2 実施施設及び事業内容について

(1) 実施施設 ※乳児等通園支援 事業を実施する施 設に関して記入し てください。	施 設 名：イシカリ認定こども園							
	所 在 地：石狩市花川北6条1丁目30番地2							
	施設類型※：幼保連携型認定こども園							
	利用定員・在籍児童数（R8.4.1の見込み）※							
		0歳 児	1歳 児	2歳 児	3歳 児	4歳 児	5歳 児	計
	利用定員	5	5	5	15	15	15	60
	在籍児童数	5	5	5	10	10	10	45
受入年齢※：生後57日目から就学前まで								

<p>(2) 事業内容</p> <p>※申込時点の予定で構いませんが、事業実施者が乳児等通園支援事業として責任をもって履行できる内容を記入してください。</p>	<p>実施方法※：一般型（専用室独立型）</p> <p>利用方法※：定期、自由利用の両方を実施</p> <p>受入年齢※：1歳から満3歳未満まで</p> <p>定 員※：1歳児と2歳児を合わせて1日1名（予定）</p> <p>実 施 日※：月曜日から金曜日</p> <p>実施時間※：午前9時00分から午前11時00分 午後13時00分から午後16時00分</p> <p>1月あたりの受入延べ時間数※：100時間</p> <p>※定員数 1名 × 1日あたり受入時間 5時間 × 1月あたり受入日数 20日で計算</p> <p>利用料金※：一人1時間 300円</p> <p>その他料金：なし</p> <p>給食の提供：無</p>																				
<p>(3) 事業スケジュール、施設の面積等、職員状況</p> <p>※募集要項3(8)の施設基準及び職員配置を確認のうえ記入してください。</p>	<p>事業開始年月日（予定）：令和8年4月1日</p> <p>事業の施設面積</p> <table border="1" data-bbox="485 965 1364 1066"> <tr> <td></td> <td>乳児室又はほふく室</td> <td>保育室又は遊戯室</td> </tr> <tr> <td>面 積</td> <td>●m²</td> <td>●m²</td> </tr> </table> <p>職員配置（予定）</p> <table border="1" data-bbox="485 1162 1364 1357"> <tr> <td></td> <td>常 勤 保 育 士</td> <td>非 常 勤 保 育 士</td> <td>そ の 他 の 常 勤 職 員</td> <td>そ の 他 の 非 常 勤 職 員</td> </tr> <tr> <td>配置人数</td> <td>●人</td> <td>●人</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>（その他の職員の職種：○○）</p> <p>《提出資料》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童を預かる保育室及び有効面積が確認できる図面及び施設全体、実際に保育を行う場所の写真 						乳児室又はほふく室	保育室又は遊戯室	面 積	●m ²	●m ²		常 勤 保 育 士	非 常 勤 保 育 士	そ の 他 の 常 勤 職 員	そ の 他 の 非 常 勤 職 員	配置人数	●人	●人	—	—
	乳児室又はほふく室	保育室又は遊戯室																			
面 積	●m ²	●m ²																			
	常 勤 保 育 士	非 常 勤 保 育 士	そ の 他 の 常 勤 職 員	そ の 他 の 非 常 勤 職 員																	
配置人数	●人	●人	—	—																	

3 実施内容等について

本事業の取組予定について具体的に記載してください。

(1) 本事業に関する実施方針、運用面での工夫、本事業に関する考え方について	<p>[記載のポイント]</p> <p>乳児等通園支援事業の目的として、国の規程では、乳幼児の遊び及び生活の場の提供並びに保護者への面談及び援助を提供することと定まっていることから、こうした観点等を踏まえて記入してください。</p> <p>こどもの成長の観点や保護者の育児負担軽減に資する内容となっているかなどが審査基準となります。</p>
(2) 受入を予定する年齢に応じた事業実績について	<p>[記載のポイント]</p> <p>例えば、受入予定年齢の実績として、通常保育や一時預かり事業（一般型）のほか、就園前の幼児教育クラス等の取組実績を記入してください。</p> <p>安全面に配慮し、受入年齢に応じた事業実績が十分にあるかが審査基準となります。</p>
(3) 職員体制について ※募集要項の3(8)職員配置を踏まえて記入してください。	<p>[記載のポイント]</p> <p>一般型及び余裕活用型、それぞれの実施類型に応じた職員体制を記入してください。</p> <p>例えば、一般型として、既に実施している一時預かり事業（一般型）や子育て支援センター等の職員体制で実施する場合は、既存の取組の職員体制を記入してください。</p> <p>事業の実施にあたり安定した職員体制が確保されているかどうか審査基準となります。</p>
(4) 本事業の利用促進に向けた取組等について	<p>[記載のポイント]</p> <p>例えば、園だよりやHPでの周知、在園児のきょうだいを通じての案内、一時預かり事業や子育て支援センター等の利用者への周知等の取組を記入してください。</p> <p>利用促進が図られる取組があるかが審査基準となります。</p>
(5) 障がい児の受入体制及び要支援家庭への対応について	<p>[記載のポイント]</p> <p>乳児等通園支援事業における障がい児の受入体制（受入れの可否を含む）や、利用児童で支援が必要な子どもや保護者を把握した場合のアプローチ方法等（市関係部署との具体的な連携方法等）を記入してください。</p>